

災害をも想定し、 住民主体で地域を見直す

鳥取県西部地震では、被災した住民の要望に応える形で住宅再建支援策などが講じられ、被災によって直接的に集落崩壊が引き起こされるなどの事態は回避された。しかし、地震発生以前から高齢化や人口減少によって地域力が低下していたコミュニティはその後ますます厳しい状況に置かれており、さらにこの地域においても、自然災害や高齢社会における様々なリスクいかに対応していくかが、大きな課題となっている。

このような中、自然災害をも想定しながら、地域はどのようにあったらよいか、住民が主体となった取り組みを考える。



2013年10月5日(土) 午後1:30~4:00

● **ところ** 日野町山村開発センター 大集会室

(鳥取県日野郡日野町根雨 130-1
JR根雨駅正面、日野町役場敷地内)

● **参加費** 無料

● **対象** 自治会・自主防災組織役員、民生児童委員、老人会、福祉推進員、地域団体・ボランティア団体、県市町村社会福祉協議会役職員、県市町村職員、

ほかどなたでも

★人数把握のため、裏面の申込書で参加申込をお願いします★

開催中!

鳥取県西部地震展示交流センター
鳥取大地震70年「鳥取大地震・鳥取
県中部地震・鳥取県西部地震写真展」

※登壇者等、都合により内容を若干変更する場合があります。ご了承ください。

●主 催 鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県

<プログラム>

- 開会・開会挨拶 13:30
- パネルディスカッション 13:40~15:50
「災害をも想定し、住民主体で地域を見直す」
- 前 誉宗さん
(広島県安芸太田町社会福祉協議会事務局次長)
- 井岡 仁志さん
(滋賀県高島市社会福祉協議会地域福祉課長)
- 桑原 英文さん
(災害ボランティア活動支援プロジェクト会議幹事、
コミュニティ4チルドレン代表理事、元兵庫県社会福祉協議会)
- 大塚 尚生
(鳥取県庁危機管理局消防防災課地域防災力担当)
- 鳥取県西部地震を経験されたり、地域活動をされたりしている会場参加者
- 聞き手: 山下 弘彦
(日野ボランティア・ネットワーク事務局)
- 総評・閉会挨拶 15:50
- 閉会 16:00

◇申込み・問合せ先: 鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク事務局
〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨130-1 TEL&FAX:0859-72-2220

E-mail: hinovnet@ybb.ne.jp URL: http://www.hinovnet.org/

FAX送信先

鳥取県西部地震展示交流センター／日野ボランティア・ネットワーク 行
(0859-72-2220) 申込締切:10月3日(木)正午まで

★下記の内容をメールで送信いただいても結構です ⇒ hinovnet@ybb.ne.jp

鳥取大地震70年・鳥取県西部地震から13年フォーラム

「災害をも想定し、住民主体で地域を見直す」

参加申込書

- *この申込書は、当日ご出席いただける方の人数を把握するためのものです。
- *ご記入いただいた内容は、今回のフォーラムご出席確認以外の用途には使用しません。

お住まいの 市町村	市・町・村	所属団体等	
(代表者の方の) お名前		参加人数	人
ご連絡先 電話番号			
備考			

※該当しない箇所は、記入しなくても結構です。